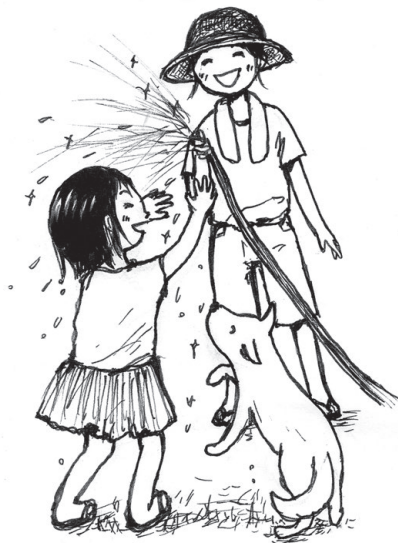


第390号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# 見つけ直そう



カット：本多紘子

ジメジメとした梅雨が明ければ、いよいよ猛暑の夏です。お寺の庭も雑草が生い茂って、バッタやカマキリや蚊が喜んでいます。お寺の周りの水田は田植えも終わり、蛙たちが夜は恋の大合唱でとても賑やかです。皆様、如何お過ごしでしょうか。

新型コロナの感染流行から二年半が経ち、次から次へと変異株が生まれて第6波まで流行し、まだまだ安心は出来ませんが、そろそろ治まって欲しいですね。飲食業や旅行会社だけでなく、多くの企業で仕事が減っています。学生さん達もアルバイトが減り、大学を中退する人も増えていきます。町や村の祭りやイベントが自粛され、人と人との交流が薄くなり、孤独な若者や年寄りが増えて心配なことです。

今年の2月24日に突然、ロシア軍が隣国のウクライナに侵攻し、ウクライナ全土をロシア領にしたいと目論んだロシアのプーチン大統領でしたが、ウクライナの軍事反撃によって首都キーウや二番目の大都市ハルキフを制圧できずに撤退しました。しかしウクライナ東部のドネツク州やルハンスク州では親ロシア派の人が多く、ここだけはロシア領にしたいと激戦が続く、町や村を破壊しつくしています。美しい農村都市であり、穏やかな港町、伝統のある京都のような都市が戦火

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

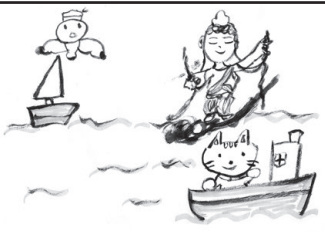
によって焼き尽くされることは悲惨です。侵略戦争は多くの人を悲しめ、不幸にするだけです。プーチンさん、早く目を覚まして…。

6月19日午後3時頃、能登半島の先端にある石川県珠洲市で震度6弱の地震があり、翌日の20日午前10時半頃震度5強、午後からは震度4を観測し、地震が頻発しているのに地元の人たちはとても心配しています。能登半島では15年前にもマグニチュード6・9の地震を観測しており、南海トラフト大地震が近づいているのではないかと地震専門家の方がテレビで話され、愚僧も驚きました。地球表面は大小10数個のプレート（厚さ100km内外の岩盤）でモザイク状に敷き詰められていますが、日本の周りには4つのプレートがあります。そのプレートが他の岩盤を押ししたり、もぐろうとしたとき、その歪みを無くするとして大地震が起るそうです。

文政11年（1828）、禅僧の良寛さん71歳の秋の11月、新潟県三条を中心大地震が越後を襲い、死者1600人、負傷者1400人をだす大惨事でした。このとき良寛さんは被害を受けませんでした。見舞い状の返事に「災難に逢う時節には災難に逢うがよく候。死ぬる時節には死ぬがよく候。是はこれ災難をのがるる妙法にて候」とあり、さすがに歴史に残る人は言うことが違いますね。どうにもならないことは天地にお任せして、自分の出来ることを自然に逆らわずに淡々として生き抜いていこうという意味ですね。

『阿弥陀経』のなかに「お釈迦様は、娑婆世界は五濁悪世である。この悪世にこそ救いの法を説く」とあります。五濁とは劫濁・見濁・煩惱濁・衆生濁・命濁のことです。劫濁は疫病や戦争など種々の災いの濁りが溢れる時代。見濁は邪見盛んにして思想が濁り、平気で嘘をつく時代。煩惱濁は自己欲と怒りと無反省な生き方の時代。衆生濁は生き物の性質が濁る時代。命濁は時代が濁るとともに、生き物の命が短命になる。この五濁悪世の世界を作って、苦しんでいるのは誰でもない。私も貴方も人生を真剣に見つけ直そうよ。合掌（奥原 曇龍）

『世の中を真剣に見つけ直そうよ 命を尊び助け合ねば』 どんりゅう



カット：奥原 綾

## ともしび説法

日時・七月 七日「木曜日」 午後一時から四時まで。  
『歎異抄（たんにしょう）に学ぶ』  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)





# お釈迦様ものがたり

お釈迦様は今から2千5百年前にインドで活躍された方ですが、当時のインドの強国はマガダ国とコーサラ国でした。

お釈迦様は現在のネパールの近くにあって小国である釈迦族の王子として誕生し、29歳の時にカピラ城を出て出家し、600kmも離れたマガダ国に向かいます。マガダ国の首都王舎城には自由な思想家達がたくさんいて、お釈迦様にとって「人の生きる意味・死んでいく意味」を真剣に考え、修行の出来る場所として選ばれたようです。

コーサラ国の首都舎衛城は釈迦国と70kmしか離れておらず、釈迦族の王である父に呼び戻される可能性があるのと、古い教えである祭祀バラモンや、当時の最も有力な六師外道という沙門達が多くいて、出家の修行の場として選ばなかったようです。

そのようなコーサラ国に、スダッタ(給孤独)長者の新しい仏教を伝えたい強い願いによって、修行の場である祇園精舎が建立されました。雨期の時は必ずお釈迦様も祇園精舎に滞留され、仏道の修行の場となりました。

コーサラ国での伝道は幾多の困難も横たわり、容易ではなかったようです。当時の最も有力な六師外道といわれる沙門の指導者たちが、コーサラ国でも勢力を有し、彼らはいずれも相当の年配であり、国王のパセーナディ(波斯匿)によって、偉大な教師たちとして尊敬尊信されていました。それに比べて、あまりに世に知られていない若いお釈迦様が、そこへ入っていくのは、大変でした。

少しずつお釈迦様の教えに信順する人が増えて、外教の人たちは何とか邪魔したいと考え、お釈迦様の評判を落とそうとします。その一つはチンチャーという遊行女の件です。チンチャーが祇園精舎に参詣して、お釈迦様の香室で抱かれたという偽情報まで流される大変な苦難もありました。合掌(奥原豊龍)

梅雨明けの月の光に浮かぶ門 風も誘うよともしびの寺 田辺多恵子



6月12日 総代会前に本堂の仏具みがき

## ともしび法話

梅雨が明ければ、本格的な日本の夏がやってきます。皆様、如何お過ごしでしょうか。お年寄りや赤ちゃんにとっては厳しい猛暑の夏になりそうですね。お寺の方も7月からお盆参りを始めさせて頂きます。住職も頑張ります。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

日本の夏も、熱帯雨林のようにスコールのような猛烈な雨が降り、住宅地の排水が上手くいかず床上浸水するところが増えていきます。台風や大雨による災害がないことを願いながら、避難場所も考えています。倉敷市藤戸天城 縄田 君子

今年もお盆がやってきます。四年前に真備町で水害に遭い、家を失い、二年前には突然、息子が先立ち、辛く悲しい思いが続きました。心光寺に来ると慰められます。倉敷市中庄 山下須磨子

人生は順風満帆の如くには行かないものです。うつむいていい。くじけていい。落ち込んだっていい。ちいさき花も光あび咲き誇れ。倉敷市中島 山田 孝治

# ともしび説法

日時・七月 七日「木曜日」 午後一時から四時まで。

「歎異抄(たんにしよう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

八月二十三日(火)・午前10時から午後12時・早高の本堂。

九月 八日(木)・午前10時から午後12時・早高の本堂。

十月 七日(金)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



## こころの詩

梅雨が明ければ うだる暑さ アスファルトの道がゆれている つか人生の花を咲かすため うつむいているときも 笑みを忘れているときも 落ち込んでいるときも ここ一番は全力で頑張ろう

カット: 吉岡美枝



◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。

- 倉敷市 橋本様 3千円
- 倉敷市 奥瀬様 4千円
- 倉敷市 高橋雄一郎様 5千円
- 倉敷市 野上隆様 総社市 中山正昭様 1万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「390号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦